



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHI-KU,
 OSAKA, JAPAN

September 2000 No.3
 Chartered July 20, 1982

標語 YS SLOGANS (2000~2001)	
クラブ会長	『私が育てるワイズ 私を育てるワイズ 私とワイズの共育』
国際会長	"Equipped for a Purpose" 『常に備えあれ、目的に向かって』
アジア会長	"The new millennium, the new Y'S men" 『ニューミレニアム、ニューワイズメン』
西日本区理事	『イノベーション(革新) 一理想のワイズを求めて一』 "What is the ideal Y's?"
中西部長	『人ワイズに集い、夢限りなし』

クラブ役員 Officers	
会長	: 畠中 彬
副会長	: 川村 一夫
副会長	: 中村 茂高
書記	: 山田 孝彦
会計	: 三浦 直之
ネット会長	: 畠中ひろみ
連絡職員	: 神田 尚人

月間強調テーマ : 『 Menette 』

《《《《 9月の聖句 》》》》
 【 Biblical Message of the Month 】

《《《《 9月第1例会 》》》》
 【 September Regular Meeting 】

主の言葉がアミタイの子ヨナに臨んだ。「さあ、大いなる都ニネベに行き、これに呼びかけよ。」しかしヨナは主から逃れようとして出発し、タルシシュに向かった。

ヤッファに下ると、折よくタルシシュ行き船が見つかったので、船賃を払って乗り込み、人々に紛れ込んで主から逃れようとしてタルシシュに向かった。

主は大風を海に向かって放たれたので、海は大荒れとなり、船は今にも砕けんばかりとなった。乗組員は舟を漕いで陸に戻さんとしたが、できなかった。彼らがヨナの手足を捕らえて海に放り込むと、荒れ狂っていた海は静まった。

さて、主は巨大な魚に命じて、ヨナを呑み込ませられた。ヨナは魚の腹の中から自分の神、主に祈りを捧げて言った。「あなたは、私を深い海に投げ込まれた。潮の流れが私を巻き込み波また波が私の上を越えて行く。

しかしわが神よ、主よ。あなたは命の滅びの穴から引上げてくださった。私は感謝の声をあげ誓ったことを果たそう。」

主が命じられると、魚はヨナを陸地に吐き出した。主の言葉が再びヨナに臨んだ。「さあ大いなる都ニネベに行き、わたしがお前に語る言葉を告げよ。」

(旧約聖書 ヨナ書 2~3章より抜粋)

日時: 2000年9月20日(水) 6.30~8.30 p.m.
 場所: ホテルサンガーデン堂島 4F

司会: 山村利子 ネット

1. 開会点鐘 畠中 彬 会長
2. ワイズソング ー 同
3. 聖句朗読 福永滋子 ネット
4. ゲスト紹介 畠中 彬 会長
5. 今月の強調テーマ 畠中 ネット会長
6. 前年度決算報告 三浦 直之 会計
7. 日々の糧・晩餐 ー 同
8. ちょっとスピーチ (谷川 ネット、三浦君)
9. お誕生日祝い ー 同
10. ニコニコ献金 ドライバー
11. 役員会・委員会報告 各事業委員長
12. YMCA ニュース 神田 連絡職員
13. 閉会点鐘 畠中 彬 会長

《《《《 9月の例会当番 》》》》

第4班の皆様です。よろしくお願ひします。
 (福永、三浦、隅田、山村、川越)

《《《《 9月のお誕生日 》》》》

下記の方々です。Happy Birthday!
 森田君 (13日) 藤原君 (14日)

《《《《 Attention Please 》》》》

谷川 ネット、三浦君 9月例会の卓話をご用意下さい。!!

【 クラブ統計 Statistics 】

2000年8月	種別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員 23名	メン	15名	7名	8月: 切手 557 gr.	8月: 21,500 円
例会出席	メネット	8名	1名	現金 3,000 円	
メイクアップ	ビジター	名	名	累計: 切手 1,079 gr.	累計: 51,758 円
出席率 65.2%	ゲスト	10名	名	現金 8,740 円	(除Xmas 献金、オー
(Attendance Ratio)	合計	33名	8名	(明細はP3 "BF 報告" 参照)	クション、記念献金)

《《《《 今月の聖句に寄せて 》》》》

前回の「ヨナ書」で学んだことは、「憂国の志し」ということでしたが、今回は自分の好まない立場に立たされた場合の「人の生き方」について考えたいことです。

ヨナは初めはニネベ派遣を重荷と感じ、神の名に背き、逃げ出そうとしました。しかし神はお許しにならず、嵐の海にヨナを投げ入れて反省を迫りました。

「ニネベに派遣される」という言葉は、好まない場所に行かされる、即ち好まない仕事を押し付けられるという意味にもとれます。

誰でも苦勞を厭い、安楽な生き方を求めるものです。クラブの日常においても会長とか書記とかその他役を持つことは苦勞の多いものです。

しかしヨナが、それにも拘らず神の命令に忠実に従ったように、他人の嫌がる仕事を率先して引き受ける人があってこそ、その国、その社会、その団体は発展するものです。

私たちがニネベに派遣されることを厭わない生活をしたいものです。

(聖句選、コメント：黒田巖之)

《《《《 Club Activities 》》》》

1. Seven (7) members attended the IC2000 held in Hong Kong August 3rd to 6th.

At the impressive opening ceremony, Y's Man Kan Tanikawa, President of the Asia Alliance of YMCA and our club member, delivered a welcome speech in which he spoke about the close partnership between YMCAs and Y's Men.

He also told of the Golden Anniversary Trust Fund, with plans to raise \$10 million over the next five years, to help with struggling YMCA to support poor local people.

After the closing ceremony, IBC gathering was hosted by our brother, Bauhinia Club at the YMCA Harbour View Hotel where we saw many smiling faces of old friends including Mr. & Mrs. C.L. Kung.

2. Over 60 members, Y's menettes, guests and visitors attended at the joint dinner party of the Centennial and Nakanoshima Club, held at Hotel Sun Garden Dojima on August 23.

IPIP Ole Hansen and Lise Hansen were among our guests and Ole spoke about prospect of obtaining "consultative status" of Y's Men under United Nations, which pleased everyone.

《《《《 8月第1例会 》》》》

【 Report of the August Joint dinner Party 】

(8月23日(水) 6:30~8:30p.m.)

広報委員長・藤原正巳

8月第1例会は恒例となった「なかのしまクラブ」との納涼例会でした。今年は丁度来日中の直前国際会長 Ole Hansen 氏夫妻も出席され、多数のゲスト、ビジターを交えた国際色豊かな例会となりました。

例会の冒頭、及びアナウンスタイムでは Ole Hansen 氏より同氏のワイズ活動の現状などにつきお話を頂きましたが、特に同氏の発案になるワイズによる「国連の諮問機関としての資格」取得の動きは、ワイズの社会的認知を高める手段として効果的であり、勇気付けられるお話でした。

例会はなかのしま柏原佳子さんの名司会により始められました。ワイズソングの斉唱では例によって英語と日本語の混声となりましたが大した混乱もなく終了、ゲスト紹介の後、鈴木謙介メンの食前感謝と乾杯の音頭により楽しいプログラムが開始されました。

エンターテインメントタイムでは、岩坂規さんと学Y有志による楽しい歌の披露と、なかのしま松下博子さんの指導による「色別歌合戦」が行われました。ナツメロや英語の歌も数多く飛び出し、楽しいひとときでした。

途中、仕事の都合で東京に転職される坂本メンからのお別れの挨拶があり、名残を惜しみながら藤原メン手配のお土産のビールを手に夫々家路につきました。 以上

《《《《 8月第2例会 》》》》

【 Report of the August Officer's Meeting 】

(8月17日(木) 6:30~8:30p.m.)

書記・山田孝彦

当日の協議・決定事項は次の通りです。

1. 9月例会プログラム：表記プログラムの通り

当月の卓話者については、谷川メネット(モスコウ音楽研修)、堀井由里子君(介護体験)、三浦直之君(香港国際大会参加報告)とし、夫々10分程度お話を頂くこととした。

2. 10月例会プログラム：合宿例会

月日：10月8日(日)午後3時~9日(月)午後1時

場所：大阪府立海洋センター

内容：8月納涼例会にて配布の案内チラシの通り

3. クラブ運営関係：

①坂本君退会に伴うBF事業委員長(中西部BF主査)

後任の選定について

隅田君にお願いすることに決定、山田書記より折衝願うこととした。(後刻隅田君了解)

②第4回中西部会、奈良クラブ50周年記念例会出席者

・中西部会(神田、栗山、鈴木、島中、福永、三浦山村、山田、山村メネット)

・奈良クラブ(黒田、山田、栗山)

③本年度土佐堀クリスマス(12/9)、第6回チャリティーラン(11/12)につき打合せを行った。 以上



(8/6 香港ボヒニアクラブとのIBC交流会にて)



(8/3 香港国際大会開会式で挨拶される谷川寛君)



(IPIP ハンセン氏夫妻も出席された合同納涼例会)

oo

《《《《 8月BFニュース 》》》》

【 Report of the Brotherhood Fund in August 】

BF 委員長・坂本 哲朗

- ◇切手提供者：
 - 黒田君、山田君、中村(隆)君、福永君、隅田君、三浦君
(元会長、秋月様ご遺族よりご提供頂きました。)
 - 今月の殊勲賞 黒田君 (220g)
- ◇現金提供者：
 - 黒田君、山田君、中村(隆)君、隅田君
(お知らせ)
 - 坂本君退会に伴い、9月1日から隅田保君がBF委員長、及び中西部BF主査を兼任頂きます。

《《《《 YMCA ニュース 》》》》

連絡職員・神田 尚人

- ★第89回早天祈祷会
 - 日時：9月22日(金) 7:30~8:30
 - 場所：大阪YMCA会館チャペル
 - 証し：石川 修氏(大阪YMCA維持会員)
 - 問合せ：大阪YMCA 国際・社会奉仕室
 - Tel. 06 (6441) 0962
- ★野々島森林保全プログラム
 - 日程：9月22日(金) ~24日(日)
 - 場所：YMCA 阿南国際海洋センター(徳島県阿南市)
 - 内容：無人島「野々島」での森林プログラム。海と森林の自然を一度に味わえます。
 - 問合せ：YMCA 森林ボランティアの会(大阪YMCA ウェルネス事業部内) Tel. 06 (6441) 0893
- ★チャリティーコンサート雑感

韓国チェジュ YMCA ユースオーケストラの演奏会は、小学生から高校生の若者達の音楽を介した素晴らしい交流の場となりました。また近隣の西船場小学校、花乃井中学校プラスバンドクラブの参加は、地域との結びつきを求める立場から意義のあることでした。

《《《《 8月IBCニュース 》》》》

IBC/DBC 委員長・谷川 寛

『とんぼのプローチと香港』
 センテナルの子ネットが心をこめて作ってくれたとんぼのプローチは大成功でした。ボヒニア・クラブの皆さんが大喜び、赤いベストを着た彼女らにとんぼのプローチはよく似合いました。
 大会直後の歓迎会で、ボヒニアのメンバーに香港にもとんぼがいるのか尋ねたところ、とんぼは雨が降る前に沢山現れるとの返事、道理で私達の滞在中は毎日雨ばかりでした。
 (お知らせ)
 谷川寛君は、アジアYMCA同盟会長としての香港国際大会開会式の歓迎スピーチの中で、YsとYMCAの緊密な関係を強調されると共に、貧困者救援に苦闘するYMCA支援のため、今後5年間で1,000万米ドルを募金するゴールデン・アニバーサリー信託基金プランを発表され、大きな注目を浴びました。

Once more we stand,
New zeal our heart imbuing;
We raise our hand,
Our service pledge renewing,
Ne'er to deny our motto's claim,
Y's men in fact as well as name,
Always our object to pursue,
We consecrate ourselves anew.

oo

♂♂♂ ニコニコ・メッセージ ♀♀♀
【 Messages from the Club Members 】

=ビジターからのメッセージ=

IPIP 夫妻と共に参加させて頂き、何度もお誕生日祝いをして頂いています。有難うございます。
(大阪西クラブ・北村久美子)

- 本日はとても楽しい会でしたが、坂本夫妻が退会されるとお聞きしとても残念です。また再会されるのをお待ちしております。(池永美智子)
- 本日は大変気持ちのよい納涼例会、感謝します。息子も資格テストが終り、やるだけやっとなり達成しつつも気に入っている様子です。何とかしてやりたいと思うのですが、こればかりは神頼みです。(川村 一夫)
- オレ・ハンセン氏の国連働きかけのメッセージ感動致しました。全面的にバックアップしたいと思います。(梁山 佳三)
- 楽しい合同の納涼例会でした。また来年も合同でできますように。(神田 尚人)
- 山中元会長、オレ・ハンセンご夫妻、その他ゲストの皆様よくおいで下さいました。Ysを通しての親しい交わりをいつまでも大切に致しましょう。(黒田 巖之)
- 仕事の都合で東京へ行くことになりました。皆さんには色々お世話になり有難うございました。大阪へ帰って来た時はまたよろしくお願いします。(坂本 哲朗)
- 短い間でしたが楽しいことばかりでした。有難うございました。(坂本 千春)
- 楽しい夏季特別パーティーを十分楽しませていただきました。坂本夫妻退会残念至極、東京で活躍して下さい。(鈴木 謙介)
- 暑い夏で少々のびておりましたが、今日の楽しい例会でまた、息をふき返しました。来月はメネット例会、頑張りましょう。(隅田 恵子)
- 二つのクラブが合同で楽しい例会でした。色々準備感謝します。(谷川 寛)
- なかのしまクラブとの楽しい合同例会有難うございました。(田中 穰二)
- とても和やかな楽しい会でした。そして坂本メン・メネット、どうか東京で活躍して下さい。(中村 幸枝)
- 楽しい“ビアパーティー”に初めて参加でき、有難うございました。今後も例会に参加できるよう努力します。(島中ひろみ)

書記・山田 孝彦

『関西のいのちの電話チャリティーコンサート報告』
センテニアルCS 支援活動の一つ『関西のいのちの電話』恒例のチャリティーコンサートは、7月29日(土)大阪いずみホールで『神崎愛フルートの調べ』と題して開催されました。音楽家・舞台女優として活躍中の人気者として期待度も高く、会場は炎暑の中1時間も前から行列ができ、満員の盛況でした。

演奏は姿も調べも美しく、うっとり酔いしれる一時でした。我がクラブでは、当日の会場整理のほか、1人3枚のチケットを購入し、近隣のクラブにもご支援をお願いした結果、150枚を超える販売協力ことができました。皆様のご協力に感謝致します。

『黒田君 EF 献金を実施』

ブリテンの聖句作成・解説でご活躍中の黒田巖之君は、先般の西日本区大会で栄えある「奈良伝賞」を受賞されたことに感謝して、この度「エンドウメントファンド」に300ドルの献金をされました。

私達も大きな喜びや大切な経験をした場合、黒田君にならってEF やJWF 献金を行い、喜びの輪を更に大きく広げましょう!

oo

- さすがセンテニアル、なかのしまの協力による夏のパーティーは素晴らしい。之からも益々発展を祈ります。(福永 嘉彦)
- 楽しいビアパーティーを感謝。この夏は暑さもきつくどうなるかと案じながら日々忙しく過ごすことができました。(福永 滋子)
- オレ・ハンセン直前国際会長に合同納涼例会の雰囲気体験して頂くことができ、センテニアル、なかのしま両クラブにとっても意義のある例会でした。ワイズダムの最大の魅力である人的交流を今後も大いに楽しみましょう!(藤原 正巳)
- 私にとって初めての合同懇親会。学Yの人達を含めて賑やかで華やいた楽しい時を過ごさせて頂きました。若返りました。(松浦 孝次)
- 楽しいビアパーティーでした。坂本さんの東京での健闘を祈ります。(三浦 直之)
- 今日23日が70歳の誕生日でした。《古希なり》という言葉は、今の時代には古びたものになってしまいました。《まだまだ元気なり》で楽しく日々を過ごしたいと思います。(山田 孝彦)
- 今日は楽しい合同例会でした。坂本会員の退会残念です。頑張り下さい。早い帰版をお待ちしています。(山村 幸明)
- 楽しい例会でした。坂本さん色々お世話になりました。お元気でご活躍お祈りしています。(山村 利子)

(お詫び)

三浦君投稿の中西部会報告は、紙面の都合上次回に掲載させて頂きます。あしからずご了承下さい。(藤原)